

8/31
(木)

子どもたちの笑顔が光る 夏祭りイベント

やながわ放課後児童クラブ館

event

やながわ児童クラブ館で「あつまれキッズ なつまつり in やながわ」が行われ、大勢の親子が訪れました。フロアには、露店を模したブースが並び、子どもたちは人気キャラクターのお面を頭に付けた



り、ボウリングで懸命にピンを倒したりと、お父さんやお母さんと一緒にのびのびと夏祭りを楽しみました。

9/8
(金)

士気高揚の象徴に 消防団支団旗貸与式

保原本庁舎

ceremony

合併以来、消防団は旧町の消防団旗を支団旗の代わりとしていましたが、このたび、支団旗を各支団に貸与しました。式では、今井清孝団長が「団員は支団旗を士気高揚の象徴とし、安心して暮らせるま



ちづくりのために活動に取り組んでほしい」と訓示。今井団長から各師団の代表に支団旗と管理命令書が交付されました。

9/12
(火)

おじいちゃん、おばあちゃんと 楽しい人形劇を鑑賞

保原保育園

event

保原保育園の園児たちが、祖父母参観で人形劇を鑑賞しました。全国各地の保育園などで人形劇を行っている、よろず劇場とんがらしのりょうちゃんが、腹話術や楽器演奏、手遊びを交えて人形劇を展開。



りょうちゃんのジョークやパフォーマンスに園児たちは大喜びし、遊戯室に大きな笑い声が響きました。

8/16
~ 21

子どもたちと学生が交流 ティーチャリングプロジェクト

市内各地域

exchange

首都圏の大学生と市内の子ども達が交流する「ふるさとティーチャリングプロジェクト」が、保原町富成地区など、市内各所で行われました。市内の小学生や中学生が、学生と一緒に夏休みの宿題や勉強



に取り組んだり、学生が企画したクイズや運動会、流しうめんなどの活動を通して交流を深めました。

8/25
(金)

こどもの村の再整備事業などに助言 市政アドバイザーを委嘱

保原本庁舎

ceremony

子ども未来研究センターの代表理事を務める目黒実さんに市政アドバイザーを委嘱しました。目黒さんは平成6年に霊山こどもの村の「遊びと学びのミュージアム」をプロデュースし、現在も子どもに関する事業に携わって



います。目黒さんからは、霊山こどもの村の再整備事業などに専門的な見地からアドバイスをいただきます。

8/26
(土)

伊達屋内子ども遊び場 工事の安全と無事完成を祈願

伊達市細谷地内

ceremony

伊達屋内子ども遊び場の建設にあたり、工事安全祈願祭が行われました。式では、仁志田市長が「市の子育て支援策の魅力や情報を発信し、交流が生まれる場となってほしい」とあいさつ。伊達屋内遊び場は、



これまでの施設にはなかった、飲食ができる交流スペース「ママカフェ」を設置し、平成30年3月にオープンする予定です。